

岩手県立遠野高等学校 令和6年度 第4回学校運営協議会 会議録

日 時 令和7年2月19日(水) 15:00～16:30 会議室

出席者 令和6年度学校運営協議会委員及び本校職員 計14名

- 主な次第
- ・協議 ※議事進行は会長
 - (1) 令和6年度教育活動に係る報告
 - (2) 学校運営計画達成指標の達成状況
 - (3) 令和7年度学校運営計画
 - (4) 学校魅力化の方策
 - ・各委員からの提言
 - ・その他

議事録

4 協議

- (1) 令和6年度教育活動に係る報告
副校長より実績について報告
 - ・地域未来デザインプロジェクトによる台湾研修の実施 等
- (2) 学校運営計画達成指標の達成状況
校長より達成状況について報告
 - ・指標は概ね達成できた。唯一、重点目標「キャリア教育の充実と進路希望実現の達成」のうち、進学希望者のうち大学進学率に対する達成指標が未達となった 等
- (3) 令和7年度学校運営計画
校長より提案し、承認される。
- (4) 学校魅力化の方策
校長より提案し、承認される。
 - ・市外からの入学生徒への居住先確保に対する保障が大きな課題である 等

5 各委員からの提言

- ・学力向上に向けて、市教育委員会も交えながら授業参観後、近隣中高等学校長の意見交流会を行ってみても良いのではないかと。
- ・遠野高校の進路状況を、どのようにアピールしていくか考えていく必要があると感じた。
- ・大学等の受験システム等を中学生の保護者へ上手く伝えていく等、中高の連携を深化していく必要を感じている。
- ・サッカー部等の活躍を強みに、アピールできておりプラス効果が出ていると感じている。
- ・部活動など働き方改革を意識すると、地域と連携して新しいものを模索していく必要があると感じている。
- ・達成指標の進学率向上に向けてさらなる取り組みをお願いしたい。
- ・進学率の向上も大事だと思うが、質の向上を目指してもよいのではないかと。生徒本人が、希望する進路の実現をしてもらいたい。
- ・公営塾が開始されたが、効果や成果はどのようなものであったか。

→（校長）大学進学を目指す生徒の多くが利用させていただいた。科目「情報」等も実施してもらうことができ、学校としても大変助かった。

- ・海外派遣以外でも異文化交流を図るために、遠野市内で働いている海外出身の方や、海外との取引がある地元企業なども連携し、活用することも考えてもよいのではないかとと思う。
- ・令和7年度は、チャタヌーガへの海外派遣が予定されている。
- ・遠野市教育文化振興財団において行われている様々な交流会を、より活用してもらいたい。
- ・下宿等の受け皿の確保を、市と連携して引き続き頑張ってもらいたい。制度については、弾力的に運用できるものを、市と共に要望していてもよいのではないかとと思う。
- ・達成指標について、本年度の実績を見るに对外活動の指標を見直してもよいのではないかと。

※同日に開催された令和6年度「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」発表会に対するご各委員からの御意見

- ・活動を通して何の価値を得たのか、何の気づきを得たのか等も発表する内容に入ってもよかったのではないかとと思う。
- ・発表会は質疑応答が活発に行われており大変良かった。ただ、質問内容に深みが乏しいと感じた。深掘りしたような質問が出てほしい。
- ・以前はハード分野に対する活動が多かった印象があったが、今はソフト分野に活動も増えてきており、活動の広がりを感じた。
- ・自分自身について考える機会にもなっていて良いと感じた。
- ・発表会では、質問が多くあり良かったが、より深い質疑応答など相互のやり取りがあっても良かったのではないかと感じた。
- ・発表会では、質問が多く良かった。ただ、ポスターセッションとの温度差があったように感じた。プレゼンテーション能力を高めるためにも頑張ってもらいたい。
- ・同じテーマを継続して取り組めるようにしてもよいのではないかと。毎年テーマに対して完結しなくてもよいと思うし、市への提言という形で終わってもよいのではないかとと思う。
- ・チーム間に差があった。全体的にテーマに対する探究が浅いように感じた。単年ではなく、複数年で取り組むことができればより深い探究になるのではないかとと思う。
- ・活動内容として、実際に活動をしているテーマが多く、良かったと感じた。

6 その他

(遠野市からの情報提供)

- ・公営塾は、令和7年度も実施。春休みには、高校1・2年生対象とした公営塾も実施。進学対策だけでなく、就職対策も申込可能にする予定。
- ・本年度、遠野高校へいわて留学の志願者が多かった。遠野市と遠野高校と今後も協議・連携をしていく。市としても、下宿等の確保に向けて引き続き善処していきたい。